

身体障害のリハビリテーション 3分野 合同研修会（応用編）

平成28年12月4日（日）9:30~16:30（受付開始 9:00~）

9月1日から申し込み受付を開始します。

- 会場：総合病院回生病院（〒762-0007 香川県坂出市室町3-5-28 TEL：0877-46-1011）
- 研修内容：脳卒中片麻痺患者の評価と治療，運動器疾患へ対するハンドセラピー，福祉用具を含めたシーティングなど異なる3分野の複合研修を通し，臨床での応用的な実践能力を高める。
- 講師：①藤本 弾（総合病院回生病院，作業療法士：香川県活動分析研究会代表）
②石井誠二（総合病院回生病院，作業療法士：香川ハンドセラピー研究会代表）
③土居道康（南松山病院，作業療法士：四国シーティング研究会代表）
- 受講費：6,000円（テキスト代を含む）
- 定員：80名程度（先着順）※定員に達し次第締め切らせていただきます

09:30
10:20

①ニューロリハ 【上肢への介入 弛緩手を中心に】

中枢神経疾患患者の弛緩手がどのような状況にあるのかを解説し，活動性を高めていく具体的な介入方法について実技体験を通して紹介する。

10:30
11:20

②ハンドセラピー 【事例から学ぶ 橈骨遠位端骨折の評価と治療】

臨床上遭遇しやすい橈骨遠位端骨折のハンドセラピーについて，術後管理のピットフォールからセラピーの実際について画像読影のポイントも併せて解説する。

11:30
12:20

③シーティング 【褥瘡，摂食・嚥下に対するシーティング】

重度障害者によく見られる褥瘡，摂食・嚥下障害に対して静的姿勢アプローチを中心に，ティルト・リクライニング車いすを使用しての評価・調整・適合方法を紹介する。

お昼休み

13:30
14:20

①ニューロリハ 【上肢への介入 痙性手を中心に】

中枢神経疾患患者の上肢機能に生じている痙性の諸問題について，障害像をふまえて解説し，具体的な介入方法を実技体験を通して紹介する。

14:30
15:20

②ハンドセラピー 【事例から学ぶ 疾患別スプリント療法の理論と実際】

骨折や末梢神経障害などの運動器疾患に加えて，脳卒中片麻痺などの中枢神経疾患に対する Splinting について，事例を通してその理論と臨床での実際を紹介する。

15:30
16:20

③シーティング 【食事・駆動に対するシーティング】

不良座位姿勢により食事・駆動に対して困難な場面が見られる対象者に対して動的姿勢へのアプローチを中心に，モジュール車いすを使用しての評価・調整・適合方法を紹介する。

お申込み・お問合せ先 右記 QR コードからもお申込み可能です

<http://3plus-rehabilitation.jimdo.com>

